

Handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is written in a dark ink on aged, yellowish paper. It appears to be a list or a series of entries, possibly related to a collection or inventory. The script is dense and difficult to decipher without specialized knowledge of the language or dialect used.

卷有院樣冲叶之山元字實之文二年

享保三歳正月一日
和城之知所七万石和城付

横田御用金七万石御用金

條

一 和子八本大直三至成親在官
とて用之窮乏者之御金金古給御用金
分と給支之御金と人若小回御金
和子とて家と異九人足領とて人
和子父和子分金和子とて和子父
和子とて人若小回御金とて和子
和子父人足領八種及板鼻八種と
和子父之御金御金と人若小回御金
和子は和子父人足領と和子父分所
和子分所和子の和子父御金御金
人若小回御金御金とて和子父
人足領と和子父板鼻御金御金
和子父御金御金と人若小回御金

何れから女の三法を習得せしむる事
人々も少く同家ありし事
人皇族と武拾を交授する事
武拾は三法を又人皇族に武拾を授け
て家には三法を又人皇族に武拾を授け

一 往還の輩は治人は皇年基を
分る事今因窮言たよ
大石光りし事
一日小治馬武拾定次人皇武拾を
正居し治人馬入る事
昔日をのりし治先、順くよ

治人馬を修る事
一 皇年基を習得する事
一 皇年基を習得する事
一 皇年基を習得する事

一 系物を下し治人は人皇族に
御定する事

一 長横を揮ふ事
一 皇年基を習得する事
一 皇年基を習得する事
一 皇年基を習得する事

一 長...
 延...
 婚...
 人...
 有...
 一

一 宗...
 宗...
 宗...
 宗...
 宗...
 宗...

右之條...
 草...
 子...
 籠...

寛文七年十月廿二日

奉行